

子育て支援ヘルパー

体力面や精神面で負担のかかる時期に安心して育児ができるように妊産婦のいる家庭を訪問し、家事の補助などをする子育て支援ヘルパーを派遣します。

☎ 地域福祉課

妊産婦医療費助成

心身の健康や経済的な支援として妊娠5カ月から出産した翌月末までの医療費を助成しています。

☎ 市民課

産後ケア事業

産後の母子の心と体のケアや育児サポートを行い、安心して子育てできるように支援しています。

☎ 健康福祉課(子育て世代包括支援センター)



中軽米丈・彩芽夫妻=松尾=



ハイリスク妊産婦 アクセス支援事業

ハイリスク妊産婦が通院などで周産期母子医療センターまで通うための交通費などを助成します。

☎ 健康福祉課(子育て世代包括支援センター)



赤ちゃん訪問

赤ちゃんが生まれた全世帯へ保健師が訪問し、産後のお母さんの健康状態や赤ちゃんの体重測定などを行い、健康状態を確認しています。

☎ 健康福祉課(子育て世代包括支援センター)



もうすぐパパママ教室

市内のパパママを対象に妊娠・出産・育児の基礎知識を学ぶとともに、親同士の情報交換の場にもなります。

☎ 健康福祉課(子育て世代包括支援センター)



子ども医療費助成

子どもが生まれてから高校を卒業するまでの医療費の一部負担金の全額を助成しています。

☎ 市民課

50万円に 出産祝金を拡充

出生時の育児費用の増加や経済的な負担軽減を図るため、市内に住所がある女性が出産した場合、第1子から50万円の出産祝金を支給し、子育て世代を支援しています。

☎ 地域福祉課

interview



心の準備ができました

動画などを見ながら勉強していますが、初めてのことが多く、不安を感じていました。

保健師さんや栄養士さんから直接話を聞く機会はないのでとてもありがたいです。

もうすぐパパママ教室に参加したことで子どもが生まれる前に心の準備ができました。

出産祝金の使い道を聞きました！

■20代女性…初めての出産で不安なことも多いけど、支援してもらえるので気持ちが楽になりました。

■30代男性…オムツや洋服など費用がかかるので、出産祝金が第1子からもらえてうれしい。

■30代女性…2人目の出産ですぐに使う予定はないが、子どもの将来のために貯金しておきたい。



出生から切れ目なく支援します

子育てするなら八幡平市

子育て応援ガイドブック



はちまんたい
子育て応援ガイドブック



詳しくはこちら

初めての妊娠・出産で戸惑いや不安を感じたり、仕事と育児の両立に悩んだりしていませんか。

市では、子育てしやすい環境づくりを目指し、さまざまな取り組みをしています。

本号では、子育てを頑張る人に向けた支援策や相談窓口を紹介します。

出産祝金を50万円に拡大

市では「安心して子育てができるまちづくり」を目指し、令和2年度から子育て世代の身近な相談窓口として「子育て世代包括支援センター」を健康福祉課内に設置。妊娠から出産・育児・就学まで長期にわたり、切れ目ない支援を目指しています。

近年、少子高齢化や核家族の増加など子どもを取り巻く環境が大きく変わり、本市の令和2年度の出生数は100人に達しないなど少子化が進んでいます。

市では子育て環境を向上させるために、これまで第2子から5万円を支給していた出産祝金を、第1子の出産から50万円を支給することに拡充しました。出生時から育児のための経済的な負担軽減を図り、子育て世代の支援に力を入れています。

また妊娠・出産・育児などライフステージに合わせた支援策をまとめた「はちまんたい子育て応援ガイドブック」を作成しています。

市で安心して子育てができるよう情報発信にも力を入れ、支援を必要としている子育て世代をサポートしていきます。



通学定期券 購入費補助制度

経済的負担を軽減するため、公共交通機関の通学定期券を利用して高等学校などに通う生徒を持つ保護者に対し、通学定期券購入費の10%相当を補助しています。

☎ 教育総務課

就学援助制度

経済的理由で小中学校への就学が困難な家庭に対し、学用品費や通学用品費などの費用を援助しています。

☎ 教育総務課



詳細はこちら



福祉資金貸付制度

母子・父子・寡婦家庭の生活の安定と子どもの福祉の増進を図るため、修学資金や就学支度資金などを無利子または低利子で貸し付けています。

☎ 地域福祉課



詳細はこちら



乳幼児健康相談 離乳食教室

育児の悩みや成長に合わせた離乳食の作り方、進め方などを学ぶことができます。

☎ 健康福祉課(子育て世代包括支援センター)

乳幼児健康診査

乳児健診や1歳6カ月児健診、3歳児健診の他、2歳6カ月児歯科健診などを行い、子どもの成長や発達の確認、病気などの早期発見につなげています。

☎ 健康福祉課(子育て世代包括支援センター)



奨学金制度

高等学校や大学などに在学または進学予定で経済的な理由から就学が困難な学生を対象に無利子で貸し付けをしています。

☎ 教育総務課

就学期



学童保育クラブ

仕事などで昼間、保護者が家庭にいない小学生を預かり、集団生活や遊びの指導を通じ心身の健全育成を図る施設です。仕事と子育ての両立をサポートしています。

☎ 地域福祉課



児童生徒支援員を設置

特別な教育的支援が必要な児童生徒などを支援するために、児童生徒支援員を配置し、きめ細やかな指導をしています。

☎ 教育総務課

安心して子育てができるよう オンライン相談を実証実験中

市は子育てに係る不安解消や子どもの健康増進を図るため、さまざまな取り組みをしています。

新たな取り組みとして「産婦人科オンライン」「小児科オンライン」の実証実験を始めました(12月31日まで)。産婦人科医・小児科医・助産師に何度でも無料で医療健康相談などができます。詳しくは、下記QRコードを読み取り、確認してください。

会員登録の合言葉
りんどう

SANFUJINKA ONLINE
産婦人科オンライン



SYOUNIKA ONLINE
小児科オンライン



相談窓口

健康・発達相談

赤ちゃんの病気や予防接種などの子育て情報などを保健師や栄養士に相談できます。

☎ 健康福祉課(子育て世代包括支援センター)

家庭児童相談

子育ての不安やイライラ、焦りから子育てに余裕が持てないなどの悩みを家庭相談員に相談できます。

☎ 地域福祉課

DV・児童虐待相談

家族などからストレスを理由に身体的・精神的暴力を振るわれていませんか。

市は関係機関と連携し、婦人相談員が中心となり被害者の保護と自立支援をしています。

☎ 地域福祉課

親子教室

1歳児から就学前の親子を対象にリズム遊びや製作遊びを親子でふれ合いながら楽しめる教室を開いています。

同年代の子どもを持つ親同士の交流や子どもの心身の発達にもつながります。

☎ 健康福祉課(子育て世代包括支援センター)

子育て期



予防接種

市では定期接種のほか、任意接種の一部にも助成しています。詳細は次のQRコードから市ウェブサイトを確認してください。

☎ 健康福祉課(子育て世代包括支援センター)



詳細はこちら

つどいの広場 子育て支援センター

保育所に入所していない就学前の子どもと一緒に遊んだり、親同士が情報交換をしたりする場です。

子育てアドバイザーがいて、子育ての悩みや不安などの相談もできます。

☎ 地域福祉課

一時保育

保育所に入所していない子どもでも、家庭での保育が困難な場合、一時的に公立・私立保育園に預けることができます。

☎ 地域福祉課

interview

子どもの刺激になる

周りに子どもが少ないし、遊ぶ場所もないので、困っていましたが、親子教室では同年代の子たちと遊ぶことができ、子どもにもいい刺激になっています。

さまざまな遊びを通して子どもの成長を見ることができて親としてもうれしいです。



高橋幸枝・来暉君=渋谷開拓=

成長を見れてうれしい

1歳児健診で娘の身長や体重、発達の様子などを見ることができてうれしい。

また同年代の子どもを持つお母さんと会うことができるので、情報交換の場にもなっています。

保健師さんからのアドバイスも参考になっています。



松浦幸恵・由乃ちゃん=堀切=